

毎年受けたいくなる健診を目指して

# リピート率向上の取り組み

コロナ禍の受診控え脱却にメディアプロモーションも一翼を担いましたが、向上した特定健診受診率を次年度以降も継続していくために、巡回健診の現場では2024年度より「リピート率向上に向けた取り組みに力を入れています。」

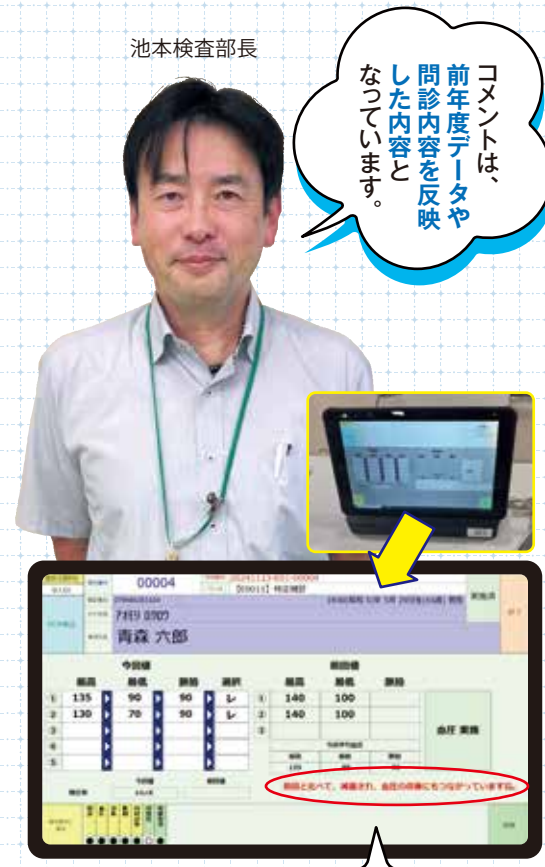
## 1 リピート率向上の取り組みとは？

地域健診における特定健診の受診率向上を目的とし、「毎年受けたい」と思える体験を提供しながら健康維持のための継続的な受診をサポートします。

## 2 受診者に寄り添う工夫

- ① 受付で「今年もようこそお越しく下さいました」の声かけで温かい歓迎
- ② 計測や血圧ブラスでの個別コメントを健診用タブレット画面に表示させて、スタッフがコメントを受診者へ伝える
- ③ 会計時に次年度の受診を自然に案内し、継続を促進

コメントは、前年度データや問診内容を反映した内容となっております。



前回と比べて、減量され、血圧の改善にもつながっていますね。

## 3

ポイント  
どんな時も前向きなコメントでまた来たいと思える健診環境づくり

受診者が、どのブラスでも滞ることなく受診しながら、前向きになれるコメントによって、最終的に次年度も来たいと思える健診環境にする事を重視しています。

- ・例：変化が無くても「血圧は基準値内でのいい数値ですね」
- ・例：数値が悪くても「お疲れは溜まっていますか？」



血圧は基準値内で良い数値ですね。

お疲れは溜まっていますか？



末田看護師



## 5 「もっと身近に、もっと役立つ健診へ」

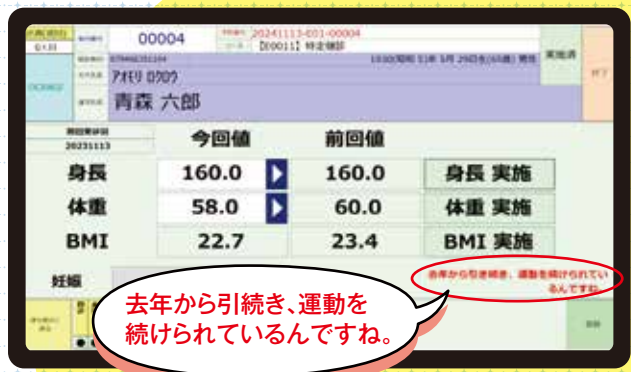
今後の展望

新たな施策として、検査の隙間時間に見られるような掲示をする事も検討しています。  
二次元コードを読み込むと、健康についての知識が高まるような事例や検査項目についての説明などの情報が得られるようなものを目指しています。  
さらに、タブレット表示コメントを健康診断後の、保健指導へつなげる仕組みにして有効活用できればと考えています。

## 6

巡回健診現場でも合言葉は、  
「健診で健康を見つけに行こう！」

リピート率向上の取り組みに限らず、会場ごとの課題に応じた動線設計や設営を工夫することで、スムーズな受診環境を整えるよう心がけています。これらの活動によって受診者に「また来年も来よう」と思ってもらえればと考えています。  
CMでおなじみの「健診で健康を見つけに行こう！」をテーマに、これからも健康診断の敷居を下げ、健診に来るのが面倒に感じないよう、気軽に受診できる環境づくりを目指します。



去年から引き続き、運動を続けられているんですね。



川北看護師



今日は、ようこそお越しく下さいました。来年もぜひよろしくお願いいたします。

(スタッフの対応が)親切で良かった。



## 4

受診者の反応は？

前向きな言葉をかける事で、受診者の笑顔が見られます。こちらからお声がけした事をきっかけに「アライングできる事も増えます。スタッフからもタブレットにコメントが表示されることで、受診者との会話がしやすくなったと好評です。」



垂水巡回健診部長

